

森林整備全般アンケート調査票

(地域森林計画対象民有林を有する全ての市町村が対象)

あいち森と緑づくり事業は2019(令和元)年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、あいち森と緑づくり事業の森林整備事業について、貴市町村のご意見等を聞かせていただき、今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 森林が有する公益的機能の維持増進のため、2024(令和6)年度以降も「あいち森と緑づくり事業」を継続して、森林、里山林の適正な整備及び保全に関する取組を行うことについてどのように思いますか。

1. 賛成(⇒問2へ)
2. 反対(⇒問3へ)

【理由】

()

問2 問1で「1. 賛成」と答えた市町村にお聞きします。

「あいち森と緑づくり事業」を2024(令和6)年度以降も継続する場合、どのような取組が適当と思いますか。(複数回答可)

1. 高齢化した人工林を若返らせる取組(木を伐って植える)
2. 県産木材・木製品の利用促進
3. 広葉樹を植栽する森づくり
4. シカやイノシシなどの獣害対策
5. 県内の人工林の間伐
6. 県内の里山林の整備
7. 景観づくりのための森と緑づくり
8. 防災のための森と緑づくり
9. 被災した森と緑の復旧
10. 生物多様性の保全

【裏面に続く】

11. 都市に残る緑の保全（守る）
12. 都市における緑の創出（増やす）
13. 森と緑づくりに携わる人材の育成
14. 森と緑づくりに関するNPO等の活動支援
15. 森や緑（花を含む）に関するイベントや講演会などによる普及啓発
16. ガーデニングなど身近な緑化についての相談・研修会
17. 都市と山村の交流
18. その他

[]

問3 森や緑を育むことや木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっています。今後、あいち森と緑づくり事業の森林整備事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

(⇒問4へ)

問4 その他、「あいち森と緑づくり事業」についてご意見、ご要望などがありましたら自由にお書きください。

[]

○アンケートは以上ですが、回答を統計的に分析するために、差し支えなければ貴市町村名をご記入ください。

市町村名	
------	--

ご協力ありがとうございました

人工林整備事業アンケート調査票

(事業実施市町村が対象)

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、あいち森と緑づくり事業の人工林整備事業について、貴市町村のご意見等を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲んでください

問1 あいち森と緑づくり人工林整備事業で間伐を実施した結果、貴市町村の森林が良くなったと感じますか。

1. 良くなったと感じる
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

[]

問2 あいち森と緑づくり人工林整備事業で間伐した内容は、貴市町村の森林にとって満足できる事業ですか。

1. 満足
2. 既存の事業と変わらない
3. 不満

【理由】

[]

問3 あいち森と緑づくり人工林整備事業の間伐を進めるうえで、貴市町村では、どのような支障や課題がありましたか。

[]

問4 あいち森と緑づくり人工林整備事業の間伐を2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい

【理由】

[]

問5 問2で「3. 不満」又は問4で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた市町村にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

[]

問6 あいち森と緑づくり事業で花粉症対策苗木の植栽と獣害の防止対策の内容は、貴市町村の森林にとって満足できる事業ですか。

1. 満足
2. 既存の事業と変わらない
3. 不満

【理由】

[]

問7 あいち森と緑づくり事業で花粉症対策苗木の植栽と獣害対策を進めるうえで、貴市町村では、どのような支障や課題がありますか。

[]

問8 あいち森と緑づくり事業で花粉症対策苗木の植栽と獣害対策を2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい

【理由】

[]

問9 問6で「3. 不満」又は問8で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた市町村にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

[]

問10 その他、あいち森と緑づくり事業による人工林整備と花粉症対策苗木の植栽（獣害防止対策を含む）について、ご意見、ご要望などがありましたら自由にお書きください。

[]

○アンケートは以上ですが、回答を統計的に分析するために、差し支えなければ貴市町村名をご記入ください。

市町村名	
------	--

ご協力ありがとうございました

里山林整備事業アンケート調査票

(事業 実施 市町村が対象)

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期 10年間の事業計画に基づき実施しており、4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、あいち森と緑づくり事業の里山林整備事業について、貴市町村のご意見を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※第1期（2009年～2018年）あいち森と緑づくり事業で実施した3種類の里山林整備事業のうち、貴市町村で実施した事業についてご回答ください。

※以下の問いについて、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 第1期で次の里山林整備事業を実施した結果、貴市町村の森林が良くなったと感じますか。

①提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について、

1. 良くなった
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

②里山林健全化整備事業（市町村交付金事業）について、

1. 良くなった
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

③里山林再生整備事業（県営事業）について、

1. 良くなった
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

問2 第1期で実施した里山林整備事業は、貴市町村の里山林にとって満足できる内容でしたか。

①提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について、

1. 満足

2. 不満

【理由】

②里山林健全化整備事業（市町村交付金事業）について、

1. 満足

2. 不満

【理由】

③里山林再生整備事業（県営事業）について、

1. 満足

2. 不満

【理由】

※第2期（2019年～2028年）あいち森と緑づくり事業で実施した提案型里山林整備事業についてご回答ください。

※以下の問いについて、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲んでください。

問3 第2期で提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）を実施した結果、貴市町村の森林が良くなったと感じますか。

1. 良くなった

2. 以前と変わらない

3. 悪くなった

【理由】

問4 第2期で実施した提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）は、貴市町村の里山林にとって満足できる内容でしたか。

1. 満足
2. 不満

【理由】

()

※第1期と第2期を通じてあいち森と緑づくり事業で実施した里山林整備事業についてご回答ください。

問5 第1期と第2期を通じて里山林整備事業の実施後、貴市町村内の他の里山林の保全・活用に対する波及効果があったと思いますか。

①第1期と第2期を通じて提案型里山林整備事業（市町村交付金事業）について、

1. 他の里山林の整備につながった
2. 里山林の整備について気運が高まった
3. 以前と変わらない

【理由】

()

②第1期の里山林健全化整備事業（市町村交付金事業）について、

1. 他の里山林の整備につながった
2. 里山林の整備について気運が高まった
3. 以前と変わらない

【理由】

()

③第1期の里山林再生整備事業（県営事業）について、

1. 他の里山林の整備につながった
2. 里山林の整備について気運が高まった
3. 以前と変わらない

【理由】

()

問6 地域の方々から、第2期の提案型里山林整備事業の実施に向けての相談に対して、貴市町村の段階で不採択としたことがありますか。また、その理由は何ですか。

(1) 市町村の段階で不採択としたことが、

1. あった
2. なかった

(2) ((1)で「1. あった」と答えた市町村に) その理由は何ですか。(複数選択可)

1. 地域森林計画対象民有林と隣接する森林ではなかった
2. 都市近郊(都市計画区域)ではなかった
3. 集落や公共施設等の周辺ではなかった
4. 保安林だった
5. 人工林だった
6. 放置された森林ではなかった
7. 市町村森林整備計画で定めるゾーニング「森林と人との共生林」ではなかった
8. 1事業地5ha以上だった
9. 公有林だった
10. 協定が結べなかった
11. 小面積だった
12. 事業規模が大きすぎた
13. 事業内容以外の要望だった
14. 他事業の案件だった
15. その他 (具体的に: _____)

問7 提案型里山林整備事業を進めるにあたって、支障になっていることがありますか。

1. 地域の里山林の状況が把握できない
2. 地域からの要望の把握ができない
3. 地域からの要望はあるが採択要件に合わない
4. 事業の承諾が得られない
5. 事業の担当部所が明確でない
6. 委託・工事の設計ができない
7. 他の業務で多忙である
8. 事業の制度に問題がある

【理由】

9. その他(具体的に)

問8 提案型里山林整備事業を、2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい

【理由】

[]

問9 問4で「2. 不満」又は問7で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた市町村にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

[]

問10 森や緑を育むことや木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっています。今後、あいち森と緑づくり事業の提案型里山林整備事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問11 その他、あいち森と緑づくり事業による里山林の整備について、ご意見、ご要望などがありましたら自由にお書きください。

[]

○アンケートは以上ですが、回答を統計的に分析するために、差し支えなければ貴市町村名をご記入ください。

市町村名	
------	--

ご協力ありがとうございました

里山林整備事業アンケート調査票

(事業 未実施 市町村が対象)

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、あいち森と緑づくり事業の提案型里山林整備事業について、貴市町村のご意見等を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

「里山林整備事業」： 放置された里山林を対象に、生活環境の保全や災害の防止、生物多様性などの公益的機能を回復させるため、枯れたり、支障となる木の抜き伐りや侵入竹の伐採などの森林の手入れ、簡易な柵工・土留工等の設置、作業小屋や管理道などの施設整備を行う事業

※以下の問いについて、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 貴市町村で、提案型里山林整備事業を実施していない理由を教えてください。

1. 事業があることを知らなかった
2. 地域の里山林の状況を把握していない
3. 地域の里山林の状況を把握しているが、事業実施の必要性がない
4. 地域からの要望がない
5. 地域からの要望はあるが採択要件に合わない
6. 事業の承諾が得られない
7. 事業の担当部所が明確でない
8. 委託・工事の設計ができない
9. 他の業務で多忙である
10. 事業の制度に問題がある

【理由】

11. その他（具体的に）

問2 地域住民等からの、提案型里山林整備事業実施に向けた相談に対して、貴市町村の段階で不採択としたことがありますか。また、その理由は何ですか。

(1) 市町村の段階で不採択としたことが、

1. あった
2. なかった

(2) ((1) で「1. あった」と答えた市町村に) その理由は何ですか。(複数回答可)

1. 地域森林計画対象民有林と隣接する森林ではなかった
2. 都市近郊(都市計画区域)ではなかった
3. 集落や公共施設等の周辺ではなかった
4. 保安林だった
5. 人工林だった
6. 放置された森林ではなかった
7. 市町村森林整備計画で定めるゾーニング「森林と人との共生林」ではなかった
8. 1事業地5ha以上だった
9. 公有林だった
10. 協定が結べなかった
11. 小面積だった
12. 事業規模が大きすぎた
13. 事業内容以外の要望だった
14. 他事業の案件だった
15. その他 (具体的に)

()

問3 提案型里山林整備事業を、2024(令和6)年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい

【理由】

()

問4 あいち森と緑づくり事業による提案型里山林整備事業を、2024（令和6）年度以降も続けていった場合、貴市町村では事業を実施したいと思いますか。

1. 実施したい
2. 内容が変われば実施したい
3. 実施しない

【理由】

[]

問5 問3で「2. 内容を変えて続けた方がよい」又は問4で「2. 内容が変われば実施したい」と答えた市町村にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

[]

問6 森や緑を育むことや木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっています。今後、あいち森と緑づくり事業の提案型里山林整備事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問7 その他、あいち森と緑づくり事業による里山林整備について、ご意見、ご要望などがありましたら自由にお書きください。

[]

○アンケートは以上ですが、回答を統計的に分析するために、差し支えなければ貴市町村名をご記入ください。

市町村名	
------	--

ご協力ありがとうございました

都市緑化推進事業アンケート調査票

(全市町村が対象)

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期 10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、あいち森と緑づくり事業の都市緑化推進事業について、貴市町村のご意見等を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

「都市緑化推進事業」： 生物多様性の保全やヒートアイランドの緩和など、緑の持つ公益的機能を高めるために都市の緑を守り育てるための事業。

※以下の問いについて、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲んでください。
○あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を実施したことがある市町村にお聞きます。（※実施したことがない市町村は問5へ）

問1 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を実施した結果、貴市町村の都市の緑が良くなったと感じますか。

1. 良くなったと感じる
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

()

問2 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の実施により、実際に効果があったと感じることはありますか。（複数回答可）

1. 景観の向上
2. 生物多様性の保全・向上
3. ヒートアイランド現象の緩和
4. 緑陰の増加
5. 都市緑化への県民の関心の高まり
6. その他

()

問3 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の実施箇所において、良かったことはありますか。(複数回答可)

1. 訪問者、見学者が増加した
2. ゴミが減った。清潔になった
3. イベントの開催が増えた
4. 環境学習の利用が増えた
5. 近所との交流が増えた
6. 地域で評判になった
7. その他

()

問4 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の内容は、貴市町村にとって満足できる事業ですか。

①身近な緑づくり事業(都市における樹林地の保全・創出を図る事業)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

【理由】

()

②緑の街並み推進事業(民有地の緑化を推進する事業)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

【理由】

()

③美しい並木道再生事業(街路樹の植替えにより美しい並木道再生する事業)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

【理由】

()

④県民参加緑づくり事業(県民参加での緑化活動等を推進する事業)

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満

【理由】

()

〇ここからは、全ての市町村にお聞きします。

問 5 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい

【理由】

()

問 6 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業では、どのような事業を行うことができれば良いと思いますか。（複数回答可）

1. 都市において、樹林地の保全や緑地の創出を図る事業
2. 公共施設の壁面緑化・屋上緑化等を推進する事業
3. 民間の緑化を推進する事業
4. 街路樹の植栽・植替えを推進する事業
5. 県民の緑化活動への参加を推進する事業
6. 花と緑を活用し都市緑化の普及啓発を行う事業
7. 講習会などの実施により県民の緑化知識・技術の向上を促す事業
8. ビオトープの整備を推進する事業
9. 校庭や園庭の芝生化を推進する事業
10. その他 ()

問 7 都市の緑を増やし守り育てることは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっています。今後、あいち森と緑づくり事業の都市緑化推進事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

()

問8 その他、あいち森と緑づくり事業による都市緑化の取組について、ご意見、ご要望などがありましたら自由にお書きください。

--

○アンケートは以上ですが、回答を統計的に分析するために、差し支えなければ貴市町村名をご記入ください。

市町村名	
------	--

ご協力ありがとうございました

環境活動・学習推進事業アンケート調査票

(全市町村が対象)

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、あいち森と緑づくり事業の環境活動・学習推進事業について、貴市町村のご意見等を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

「環境活動・学習推進事業」： NPOやボランティア団体、自治会、市町村等を対象とし、森と緑の保全活動や環境学習に関する自発的な取組の実施に要する経費を交付する事業。

※以下の問いについて、貴市町村の現状や考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業をご存じでしたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

○ここからは、貴市町村が交付団体としてこの事業を活用することについてお聞きします。

問2 貴市町村は、交付団体としてこの事業を活用していますか。

1. 今年度活用している
2. 以前、活用したことがある
3. これまで活用したことがない

問3 貴市町村（環境部局）は、交付団体として今後この事業を活用したいと考えますか。

1. 是非活用したい（⇒問4-1へ）
2. 活用を検討したい（⇒問4-1へ）
3. 今のところ活用は考えていない（⇒問4-2へ）
4. 今後も活用する必要はない（⇒問4-2へ）

問4-1 問3で「1. 是非活用したい」又は「2. 活用を検討したい」と回答された市町村にお聞きします。この事業では、交付対象事業を別表のとおりとしていますが、今後、この事業の交付金により支援を受けたいと考える活動があれば具体的にお書きください。（自由記述）

（自由記述欄）

【別表】 交付対象事業

交付対象事業	取組内容
1 森・緑の育成活動事業	多様な生態系の保全やふれあいの場の創出など、健全な緑を保全・育成するための事業又は同取組を新たに立ち上げるために必要な事業
2 水と緑の恵み体感事業	山・川・海のつながりや人を始めとした生物が享受している水と緑の恩恵を学ぶ事業
3 森林生態系保全の学習事業	森林生態系の保全の大切さや手法を学ぶ事業
4 太陽・自然の恵み学習事業	地球温暖化対策等に役立つ緑の生育や木質バイオマスの利用等を通じて太陽や自然の恵みについて学ぶ事業
5 独自提案による環境保全活動・環境学習事業	上記の1～4に該当しない創意工夫を凝らした独自の生物多様性に関連した環境保全活動及び環境学習事業

問4-2 問3で「3. 今のところ活用は考えていない」又は「4. 今後も活用する必要はない」と回答された市町村にお聞きします。この事業を活用しない理由をお書きください。（自由記述）

（自由記述欄）

〇ここからは、貴市町村とNPO等との関わり等についてお聞きします。

問5 貴市町村内においてこの事業を活用しているNPO等を把握していますか。

1. 把握している
2. 把握していない

問6 貴市町村（環境部局）は、この事業を活用しているNPO等との関わりはありますか。

1. ある（⇒問7へ）
2. ない（⇒問8へ）

問7 問6で「1. ある」と回答された市町村にお聞きします。具体的にどのような関わりがありますか。（該当するもの全てに〇）

1. 申請、請求等の手続きの支援
2. 活動内容への助言、技術的支援
3. 活動場所の提供
4. 資材、機材等の提供
5. 活動への職員の参加
6. イベント等の広報協力
7. その他（具体的に： _____）

（⇒問8へ）

問8 この事業について、NPO等から要望等を受けたことがありますか。ある場合は内容を具体的にお書きください。

1. ある（具体的に： _____）
2. ない

問9 環境活動・環境学習に関して、貴市町村の施策で独自にNPO等に対して行っているものをお答えください。

1. 補助金、交付金
2. 活動内容への助言、技術的支援
3. 活動場所の提供
4. 資材、機材等の提供
5. 活動への職員の参加
6. イベント等の広報協力
7. その他（具体的に： _____）

○最後に、あいち森と緑づくり事業による環境活動・学習推進の取組全般についてお聞きします。

問10 あいち森と緑づくり事業による環境活動・学習推進の取組を2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい

【理由】

[]

問11 森や緑を育むことや木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっています。今後、あいち森と緑づくり事業の環境活動・学習推進事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問12 その他、あいち森と緑づくり事業による環境活動・学習推進について、ご意見、ご要望などがありましたら自由にお書きください。

[]

○アンケートは以上ですが、回答を統計的に分析するために、差し支えなければ貴市町村名をご記入ください。

市町村名	
------	--

ご協力ありがとうございました

木の香る都市づくり事業アンケート調査票

(全市町村が対象)

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、あいち森と緑づくり事業の木の香る都市づくり事業について、貴市町村の御意見等を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますよう御協力をお願いします。

「木の香る都市(まち)づくり事業」：多くの県民の方が利用するPR効果の高いモデル的な施設での愛知県産木材の利用(木造化・内装木質化・木製備品の導入)を支援する事業。愛知県産の木材が使われることにより、地域の森林整備が進むことが期待されます。

※以下の問いについて、貴市町村の考えに一番近いものを○で囲んでください。

○全ての市町村にお聞きします。

問1 木の香る都市づくり事業をご存じですか。

1. 知っている
2. 知らない

問2 木の香る都市づくり事業を2024（令和6）年度以降も続けた方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくて良い

【理由】

問3 木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっています。今後、あいち森と緑づくり事業の木の香る都市づくり事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

問4 その他、木の香る都市づくり事業について、御意見、御要望などがありましたら自由にお書きください。

--

○アンケートは以上ですが、回答を統計的に分析するために、差し支えなければ貴市町村名を御記入ください。

市町村名	
------	--

御協力ありがとうございました